

- 買い替え時期が延びた理由としては、「前の車が十分乗れそうだった」が'01年度調査と同様、最も多い理由。男性の40代、50代は、「収入の伸びが思わしくなかった」が増加。
- ・ '01年度調査と比べて、男性全体では増加、減少の傾向がみられるものはなく、女性全体では、「子供の教育費がかかる」が増加、「前の車のいたみが少なく、まだ十分乗れそうだった」「買い替えたくなる気に入った車がなかった」が減少。
- ・ 男性の40代、50代では「収入の伸びが思わしくなかった」が増加、40代では「住宅ローンの負担感が増した」も増加。

※ '07年追加項目 □: '01年 ■: '07年

保有長期化理由(複数回答)(従来に比べて買い替え期間が長くなったユーザー)

性別	年齢	前保有車(乗用車新車)	前の車が		収入の伸び		買い替えたくなる		子供の教育費		車の使用頻度		景気が悪かった		他のことにお金を		老後の不安		住宅ローンの負担		資産の目減り		失業やリストラ		周囲の人も古い車を		その他		n
			く、まだ十分乗れな	入っていった※	なかつた	伸びが思わしく	替えたくなる	替えたくなる	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	が、以前に	
男性	~39才	前保有車	49	22	23	16	15	12	8	7	4	2	2	10	602														
		(乗用車新車)	48	25	18	18	14	11	10	7	4	2	1	4	452														
	~49才	前保有車	49	22	24	16	16	14	10	8	4	2	3	10	423														
		(乗用車新車)	48	26	20	15	15	10	10	7	5	2	2	4	309														
	~59才	前保有車	54	20	23	19	11	11	4	7	4	1	1	10	159														
		(乗用車新車)	47	21	10	25	10	13	8	7	3	2	0	4	135														
	60才以上	前保有車	44	21	40	16	12	21	0	17	5	1	3	11	75														
		(乗用車新車)	35	30	39	13	9	9	0	9	4	9	0	4	23*														
	~39才	前保有車	47	24	32	29	13	21	4	6	4	2	1	9	114														
		(乗用車新車)	48	33	33	23	16	16	1	14	5	3	3	4	77														
	~49才	前保有車	51	27	17	21	21	9	3	9	4	1	5	7	98														
		(乗用車新車)	46	32	18	22	22	10	4	8	7	3	3	2	91														
60才以上	前保有車	50	18	13	0	16	6	25	2	2	2	3	13	136															
	(乗用車新車)	52	16	11	3	11	7	22	2	3	0	0	6	118															
女性	~39才	前保有車	49	18	33	16	10	8	0	6	4	2	0	14	49														
		(乗用車新車)	36	29	18	21	7	14	7	11	7	0	0	4	28*														
	~49才	前保有車	50	21	21	30	11	14	2	9	5	2	2	9	56														
		(乗用車新車)	49	22	15	42	4	15	0	11	0	0	0	4	55														
	~59才	前保有車	59	17	17	12	17	10	2	7	5	0	0	5	41														
		(乗用車新車)	58	19	4	19	12	8	19	0	8	8	0	8	26*														
	60才以上	前保有車	69	23	8	0	0	8	31	0	0	0	0	15	13*														
		(乗用車新車)	46	12	0	0	12	12	15	0	0	0	0	4	26*														

○: '01年と'07年を比べて+5%以上増加したもの
 ○: '01年と'07年を比べて-5%以上減少したもの
 *: サンプル数30未満につき参考値

(%)

●保有長期化が予想される理由としては、「今の車の傷みが少ない」「今の車が気に入っている」「収入の伸びが思わしくない」が高い理由となっている。「今の車の傷みが少ない」「老後の不安のために消費を抑えたい」は'03年度調査から増加し、'03年度調査で最も多かった「収入の伸びが思わしくない」が3位に後退。

- ・男性では、「今の車の傷みが少ない」は全年代で'03年度調査より増加。「老後の不安のために消費を抑えたい」は60代以上で増加。
- ・女性では、40代までの層で「今の車の傷みが少ない」が増加。「景気が悪い」は全年代で'03年度調査より減少。
- ・世帯年収の第5分位では、「今の車の傷みが少ない」「今の車が気に入っている」「車の使用頻度や走行距離が以前に比べ少ない」「老後の不安から消費を抑えたい」「他にお金を使いたい」が'03年度調査より増加、「収入の伸びが思わしくない」「景気が悪い」は減少。

□：'03年
■：'07年

保有長期化理由(複数回答)(従来と比べて)

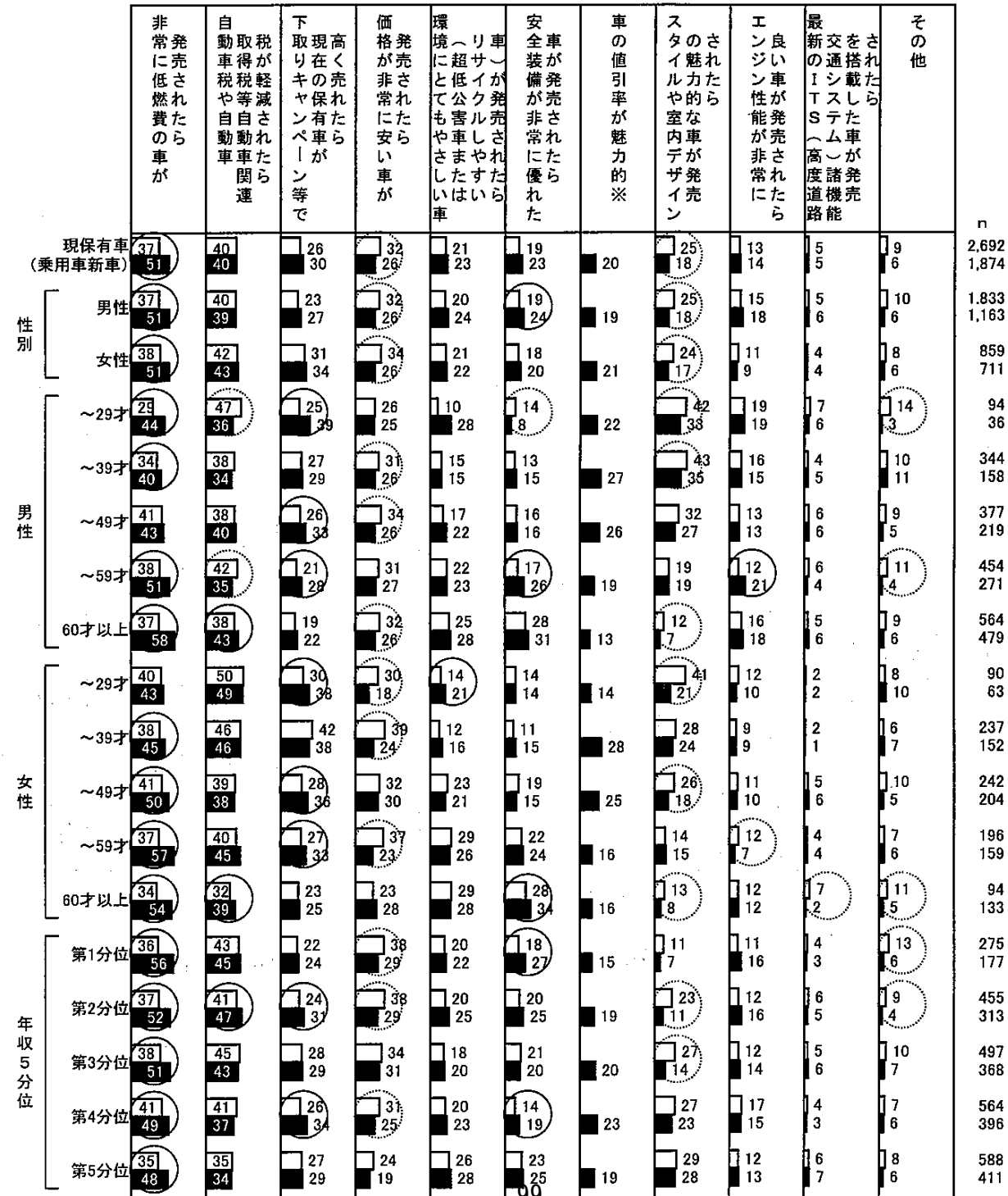
	今の車の傷みが少ない		今の車が気に入っている		収入の伸びが思わしくない		車の使用頻度や走行距離が以前に比べ少ない		老後の不安から消費を抑えたい		子供にかかる教育費が		他にお金を使いたい		気に入った車がない 買い替えたくない		景気(不況ムードだ)が悪い		住宅ローンが増す負担感がある		資産が目減りがある		失業やリストラが不安		周囲の人も、古い車を平気で乗る		その他		n
	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	'03年	'07年	
現保有車(乗用車新車)	36	31	39	22	19	29	12	13	26	11	8	7	2	3	910														
	45	31	30	27	26	21	14	12	12	10	10	3	3	646															
性別																													
男性	36	31	38	24	21	25	12	13	26	11	9	6	2	3	640														
	46	33	29	29	27	17	14	12	12	9	10	3	2	3	413														
女性	36	30	40	18	14	37	11	13	26	13	5	10	1	2	270														
	43	28	34	23	25	30	14	13	13	10	9	2	0	4	233														
男性																													
~39才	33	43	44	14	7	41	14	18	29	17	7	8	1	2	168														
	40	45	36	18	12	31	25	22	13	13	3	3	0	2	67														
~49才	32	30	48	15	14	44	17	15	33	20	10	9	1	2	154														
	40	32	32	32	7	33	17	18	9	20	9	7	4	1	93														
~59才	36	27	40	24	25	16	13	7	30	6	7	6	0	3	149														
	48	28	35	24	28	13	12	9	11	10	8	6	3	1	100														
60才以上	41	25	23	41	39	1	5	11	12	0	13	2	5	3	169														
	50	31	19	35	46	2	9	5	13	1	14	0	1	5	153														
女性																													
~39才	35	33	43	13	11	48	15	16	30	20	6	12	2	2	110														
	49	41	40	16	12	43	19	22	22	19	6	3	2	2	68														
~49才	35	32	39	13	15	48	10	15	26	7	6	10	1	1	82														
	45	23	27	20	15	53	14	10	8	11	4	3	0	7	74														
~59才	33	23	42	26	14	12	7	9	21	11	5	9	0	4	57														
	35	27	46	27	46	2	14	10	10	4	14	0	0	2	52														
60才以上	57	24	24	43	33	0	10	0	19	0	0	0	0	5	21*														
	41	15	18	33	36	3	5	8	13	3	21	0	5	39															
年収5分位																													
第1分位	34	18	30	28	30	15	8	7	19	4	14	10	3	7	74														
	41	24	22	32	44	2	7	6	11	0	20	2	0	2	54														
第2分位	38	27	45	23	23	32	16	11	27	8	12	8	1	3	155														
	49	27	32	29	32	13	8	4	22	5	14	5	0	4	113														
第3分位	35	35	42	19	21	31	10	13	31	13	7	9	1	3	196														
	41	28	42	28	26	22	9	11	17	10	7	6	1	4	138														
第4分位	36	35	39	23	16	34	13	14	27	18	6	7	1	3	200														
	44	28	33	20	21	33	20	15	9	17	8	1	3	3	155														
第5分位	36	35	32	20	14	26	11	14	22	8	5	4	2	3	199														
	47	41	20	32	20	23	17	17	4	9	7	1	3	3	138														

○：'03年」と'07年」を比べて+5%以上増加したもの
 ○：'03年」と'07年」を比べて-5%以上減少したもの
 *：サンプル数30未満につき参考値

(%)

- 今後の買い替え予定を早める場合の条件としては、「非常に低燃費の車が発売されたら」「自動車関連税が軽減されたら」をはじめとする経済的な条件の緩和が上位。「非常に低燃費の車が発売されたら」は'03年度調査より増加。
- ・ 男女とも全年代で「非常に低燃費の車が発売されたら」が増加したが「価格が非常に安い車が発売されたら」は減少。40代、50代で「下取りキャンペーン等で現在の保有車が高く売れたら」が増加。
- ・ 世帯年収の第2～3分位で「スタイルや室内デザインの魅力的な車が発売されたら」が減少。第1～2分位で'03年度調査で多かった「価格が非常に安い車が発売されたら」は減少。

買い替え時期を早める条件(3つまで回答) ※ '05年追加項目



○:「'03年」と「'07年」を比べて+5%以上増加したもの (%)
 ○:「'03年」と「'07年」を比べて-5%以上減少したもの

II クルマ市場をめぐる環境意識の変化

1. 環境への意識

1) 環境問題に対する考え方・態度

- 環境への意識は、'05年度調査と比べると全体的に増加傾向がみられ、小型車志向が強まっている。
- ・環境問題に対する考え方・態度について聞いた結果をみると、乗用車新車ユーザーでは「あてはまる」+「まああてはまる」と答えた比率は、'05年度調査と比べ、全体的に増加傾向が見られた。
- ・「クルマは必要なもので、多少高くても、環境にできるだけ負担の少ない車を選ぶ」は'05年度調査より7ポイント、「大排気量・高馬力車などにこだわるよりも、環境にやさしい小さい車や低燃費車の方を選ぶ」は、5ポイント増加し、その他の項目も'05年度調査より3~4ポイント増加している項目が多くみられ、環境への意識についてより身近な問題と考えられている実状が伺える。

*この数値は下記2つの足し上げ

□まああてはまる

■あてはまる

1. 環境問題に対する考え方・態度 ~「あてはまる」+「まああてはまる」比率

	'97	'99	'01	'03	'05	'07
われわれの消費態度が環境破壊につながるのだから、消費態度や生活水準を多少おさえることもやむを得ないと思う	86 49 37	87 50 37	87 51 36	88 57 31	86 56 30	89* 53 33
すでに環境問題に関心のある人たちが集まって、勉強会やエコロジー活動をけっこう楽しみながらやっている	18 14 4	18 14 4	21 16 5	18 15 3	19 15 4	23 18 5
豊かな生活を楽しむためには、資源の利用やゴミの増加もやむを得ないことだと思う	30 23 7	26 19 7	26 19 7	29 23 6	29 23 6	28 20 8
環境問題の重要性は、頭ではわかっているも自分の生活や行動には実際にはなかなか結びつかないのが実情である	81 50 31	79 52 27	78 53 25	77 57 21	77 57 20	78 56 22
メーカーが環境問題やリサイクル(再利用)に積極的に取り組む姿勢には自分も協力したい (メーカーが企業の社会責任や自然との「共生」を自覚して、環境問題やリサイクル(再利用)に積極的に取り組む姿勢には自分も協力したい)	87 46 41	90 45 45	90 53 37	89 55 34	87 54 33	91 53 36
大排気量・高馬力車などにこだわるよりも、環境にやさしい小さい車や低燃費車のほうを選ぶ (大排気量・高馬力車などにこだわるよりも、小さい車や低燃費車のほうが自分にあっている)	69 36 33	71 34 37	72 39 33	75 43 32	77 43 34	82 40 42
クルマは必要なもので、多少高くても、環境にできるだけ負担の少ない車を選ぶ (クルマなしでは生きていけないのだから、徹底的に比較して多少高くても、環境にできるだけ負担の少ない車を選ぶ)	71 47 24	71 48 23	71 53 18	72 54 17	72 52 20	79 54 25
多少値段が高くなっても、クルマを選ぶ場合は、排ガスがなるべく少なく、クリーンなものを選ぶ	75 47 28	75 49 26	74 53 21	74 54 20	75 54 21	78 53 25
同じクルマを大切に使い、なるべく長く乗り、省資源に協力したい (手入れをよくして大切に使い、同じ車になるべく長く乗り、地球の資源の節約(省資源)に協力したい)	85 42 43	88 42 46	88 49 39	89 49 40	89 50 39	89 45 44
高品質で耐久性のあるものを買くと、当初はお金がいるものの、時間の経過とともに安い買い物になり、いろいろな面で環境を守る	81 49 32	81 49 32	82 56 28	82 56 26	79 55 24	82 53 29

()内は'97、'99、'01年度調査の質問紙

'97 '99 '01 '03 '05 '07